

Cisco Nexus Dashboard Insights
ファブリック、リリース 6.5.1 - Cisco
NDFC またはスタンドアロン NX-OS

目次

新規情報および変更情報	2
ファブリック	3
ファブリック	3
前提条件	5
注意事項と制約事項	6
ファブリックの追加	6
オンライン NDFC ファブリックの追加	7
コントローラなしでオンライン NX-OS ファブリックを追加する（スタンドアロン NX-OS ファブリック）	11
スナップショット ファブリックの追加	16
ファブリックの詳細	17
マルチキャスト ルート	20
ファブリックの操作	23
テレメトリ構成の問題のトラブルシューティング	24
著作権	28

初版：2024年6月28日

米国本社

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000
800 553-NETS (6387)
Fax: 408 527-0883

新規情報および変更情報

次の表は、最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、本リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

Cisco Nexus Dashboard Insights の新機能と変更された動作

特長	説明	リリース	参照先
VXLAN ファブリックのマルチキャストルーティング分析のサポート	VXLAN ファブリックでマルチキャストルーティング分析を使用できるようになりました。	6.5.1	マルチキャストに関する注意事項と制限事項
テレメトリ ストリーミングのアウトオブバンド管理接続のサポート	ファブリックを追加すると、テレメトリ ストリーミングのアウトオブバンド管理接続サポートを使用できるようになりました。以前のリリースでは、インバンド管理のみを使用できました。	6.5.1	ファブリック接続タイプ
技術変更	「サイト」という言葉は「ファブリック」に変更されました。	6.5.1	ドキュメント全体

このドキュメントは、Cisco Nexus Dashboard Insights の GUI およびオンラインで www.cisco.com で入手できます。本書の最新バージョンに関しては、「[Cisco Nexus Dashboard Insights](#)」の「[Documentation](#)」を参照してください。

ファブリック

ファブリック

ファブリックとは、アプリケーションやエンドポイントへの接続を提供する一連のスイッチやその他のネットワーク デバイスから構成されるオンプレミス ネットワーク リージョンです。ファブリックをポッドなどのさまざまなアベイラビリティ ゾーンに分割できます。これらのゾーンは、Nexus Dashboard Insights によって分析および管理されます。

オンプレミスのファブリックのタイプ

- ・ [オンライン ファブリック (Online fabrics)] : Cisco APIC や NDFC などのコントローラで表すことができ、テレメトリを継続的にストリーミングするために Nexus Dashboard Insights に接続できる、ACI または NX-OS を実行する複数の Nexus スイッチ。オンライン ファブリックのタイプは次のとおりです。
 - ACI : Cisco ACI を備え、Cisco APIC によって表される複数の Nexus スイッチ。
 - NDFC : Cisco NX-OS を搭載し、Cisco NDFC で表される複数の Nexus スイッチ。
 - NX-OS : コントローラなしで NX-OS を実行する Cisco Nexus 9000 スイッチのグループ。
- ・ スナップショット ファブリック : 1 回限りの分析またはデモンストレーションで使用するための、スナップショットによって参照されるコントローラベースのファブリック。ネットワーク経由で Nexus Dashboard Insights に接続されている場合と接続されていない場合があります。

オンボーディングのためにファブリックを準備する方法については、「[ファブリックの追加](#)」を参照してください。

NDFC ファブリックは、NX-OS を実行しているファブリックで構成されています。このファブリックは、NDFC によって完全に管理されるか、または監視だけされています。ファブリック内のすべてのスイッチをファブリックの一部として分析できます。NX-OS ベースのファブリックでは、ファブリックは NDFC 管理対象ファブリックである場合もあれば、CLI、Ansible、またはその他の設定自動化メカニズムなど、他の手段を使用して設定されている場合もあります。構成管理に NDFC を使用していないファブリックの場合、NDFC をインストールし、ファブリックを読み取り専用モードまたはモニター モードで検出する必要があります。Nexus Dashboard Insights は、NDFC を使用してトポロジ ディスカバリを行い、ファブリック内のスイッチの役割を識別します。

NX-OS ファブリックは、コントローラなしで NX-OS を実行し、Nexus Dashboard に接続されている Nexus 9000 スイッチで構成されます。

ファブリックがオンボーディングされ、完全に準備されると、{CiscoNIRShortName} はファブリック分析を開始してファブリックからデータを収集し、[\[ファブリック \(Fabrics\) \]](#) ページにファブリック情報を表示します。「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。そこから、ファブリックの一般情報、インベントリ、L2 および L3 接続、エンドポイント、異常、アドバイザーなどを表示できます。詳細については、「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。

ファブリック接続タイプ

ファブリックを追加すると、テレメトリ ストリーミングにインバンド管理接続またはアウトオブバンド管理接続を使用できます。接続タイプは、[\[テレメトリ ストリーミング ネットワーク \(Telemetry Streaming Network\) \]](#) プロパティを使用して GUI で指定します。

アウトオブバンド管理では、NDFC およびスタンドアロン NX-OS ファブリックは、スイッチのアウトオブバンド管理 IP アドレスを使用します。

インバンド管理の利点

インバンド管理は、フロー テレメトリとテレメトリ ストリーミング用の帯域幅の増加をサポートします。

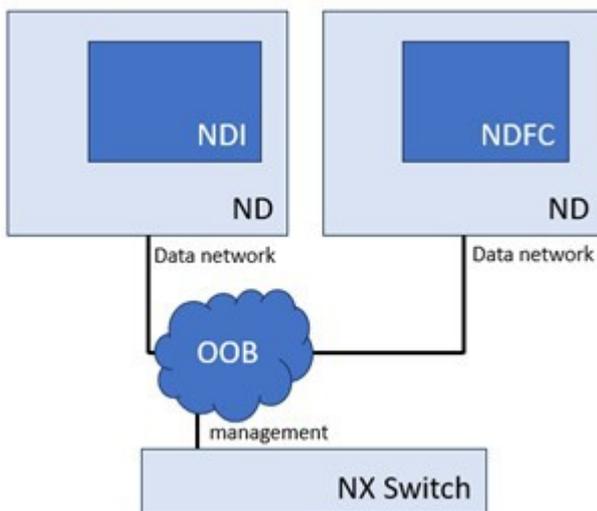
アウトオブバンド管理の利点

ほとんどのファブリックには、アウトオブバンド管理がすでに設定されています。このような場合、この接続タイプを使用しても、追加の接続構成は必要ありません。

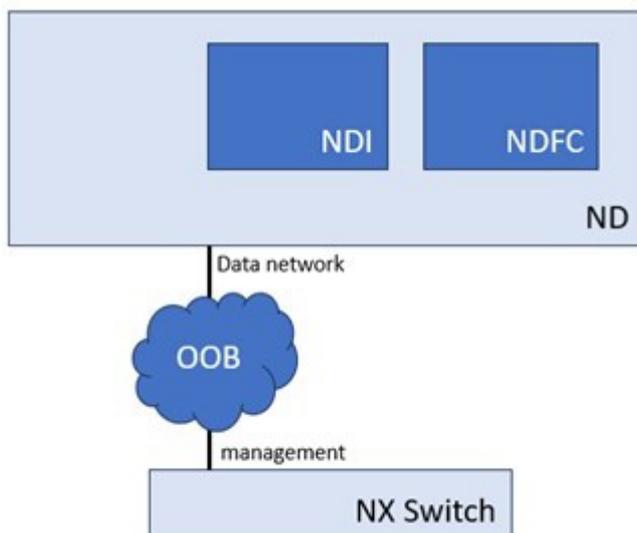
サポートされるアウトオブバンド管理ファブリック トポロジ

Nexus Dashboard Insights は、次のアウトオブバンド管理ファブリック トポロジをサポートしています。

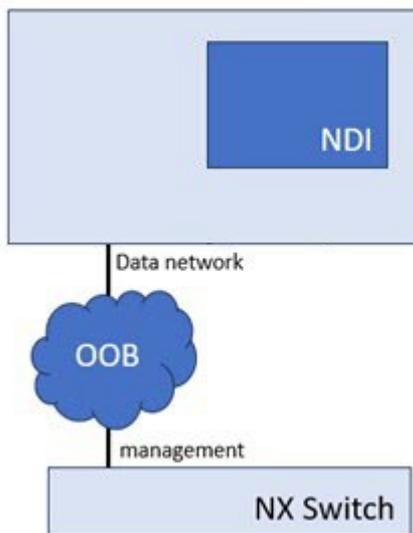
- ・ Nexus Dashboard Insights は NDFC と異なるクラスタにあります



- ・ Nexus Dashboard Insights は NDFC と同じクラスタにあります



- ・ Nexus Dashboard Insights はスタンドアロンの NX-OS ファブリックにあります



接続タイプに関する次の注意事項と制約事項

接続タイプに関する次の注意事項と制約事項に従ってください。

- ・ 接続タイプは、ファブリックを追加する場合にのみ設定できます。ファブリックの追加後にタイプを変更することはできません。接続タイプを変更するには、ファブリックを削除してから再度追加する必要があります。
- ・ アウトオブバンド管理の場合、Nexus Dashboard Insights データ ネットワークは、スイッチの管理アドレスに到達可能である必要があります。
- ・ アウトオブバンド管理は、フロー テレメトリではサポートされていません。
- ・ トラフィック分析でアウトオブバンド管理を使用する場合、フローのトラブルシューティングは無効になります。

前提条件

- ・ ファブリックで DNS を構成しています。
- ・ ファブリックで NTP を構成しています。
- ・ ファブリックで PTP を構成しています。
- ・ インバンド管理の場合は、ループバック インターフェイスで Nexus スイッチ インバンド ポート アドレスを構成し、アドレスが Nexus Dashboard データ ネットワークに到達可能である必要があります。アウトオブバンド管理の場合、これはオプションです。
- ・ アウトオブバンド管理の場合、Nexus Dashboard Insights データ ネットワークは、スイッチの管理アドレスに到達可能である必要があります。
- ・ スイッチが NDFC によって制御され、アウトオブバンド管理インターフェイスを使用して検出された場合、Nexus Dashboard のデータインターフェイスはそれらのスイッチへの接続をルーティングする必要があります。
- ・ Nexus Dashboard の [管理コンソール (Admin Console)] でファブリック接続を構成しました。
「[Cisco Nexus Dashboard プラットフォームの概要](#)」を参照してください。
- ・ ファブリックでサポートされているソフトウェア バージョンがあります。「[Nexus Dashboard とサービス 互換性マトリクス](#)」を参照してください。
- ・ スナップショット ファブリックの場合、システムに Python3 がインストールされています。

- ・ コントローラなしで NX-OS ファブリックをオンボードするには、次のステップを実行します。
 - Nexus Dashboard で NX-OS 検出を有効にする必要があります。
 - Nexus スイッチでは CDP または LLDP を有効にする必要があります。
- ・ 次のコマンドを使用して、Nexus Dashboard Insights のファブリックをオンボーディングする前に、CLI プロンプトですべての Cisco NX-OS スイッチで NX-API 機能を有効にする必要があります。

```
switch(config)# feature nxapi
```

注意事項と制約事項

- ・ Nexus Dashboard Insights の [手動追加 (Manually Add)] オプションを使用して、リモート認証を使用して Cisco NDFC ファブリックをオンボードすることはできません。最初に、Nexus Dashboard の [管理コンソール (Admin Console)] でリモート認証を使用して NDFC サイトを追加する必要があります。その後、NDI の [追加準備完了 (Ready to Add)] オプションを使用して NDFC ファブリックをオンボーディングできます。
- ・ スイッチ名またはホスト名は、Nexus Dashboard Insights で検出されたすべてのファブリックで一意的である必要があります。
- ・ Cisco NX-OS スイッチの場合、SVI インターフェイスは表示されません。
- ・ 接続分析は、外部でオンボーディングされた NDFC ファブリックではサポートされていません。

コントローラのない NX-OS ファブリック (スタンドアロン NX-OS ファブリック) の注意事項と制約事項

- ・ フロー テレメトリのコンテキストでのインターフェイス フロー ルールはサポートされていません。
- ・ スナップショット ファブリックのオンボーディングはサポートされていません。
- ・ コントローラを使用しない NX-OS ファブリックのオンボーディングは、Cisco NX-OS リリース 9.3(10) 以降でサポートされています。
- ・ コントローラを使用しないオンライン NX-OS ファブリックのオンボーディングは、物理 Nexus Dashboard クラスタでのみサポートされます。コントローラを使用しないオンライン NX-OS ファブリックのオンボーディングは、仮想 Nexus Dashboard クラスタではサポートされていません。
- ・ NX-OS スタンドアロン ファブリックのオンボードでは、Nexus Dashboard Insights 展開モードのみがサポートされています。次の展開モードはサポートされず、NX-OS スタンドアロンサイトをオンボーディングするために NX-OS ディスカバリを有効にできません。
 - Nexus Dashboard Insights と NDFC
 - Nexus Dashboard Insights および Nexus Dashboard Orchestrator
- ・ コントローラを使用しない NX-OS ファブリックのオンボーディングは、Cisco Nexus 9000 製品ファミリーでのみサポートされます。

ファブリックの追加

次の方法を使用して、Nexus Dashboard Insights にファブリックを追加できます。

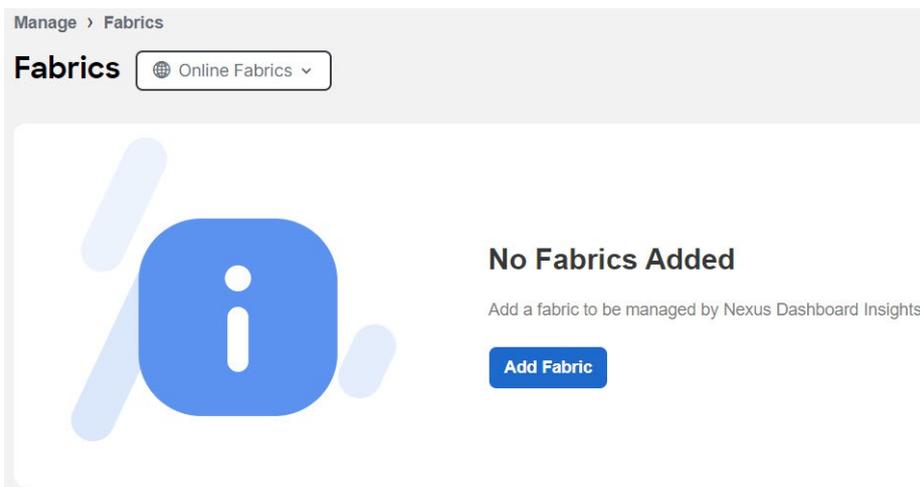
- ・ オンライン ファブリック
 - Nexus Dashboard にすでに追加されているファブリックを有効にします。Nexus Dashboard クラスタに追加されたファブリックは、デフォルトではサービスで有効になっていないため、

Nexus Dashboard Insights から直接明示的に有効にする必要があります。

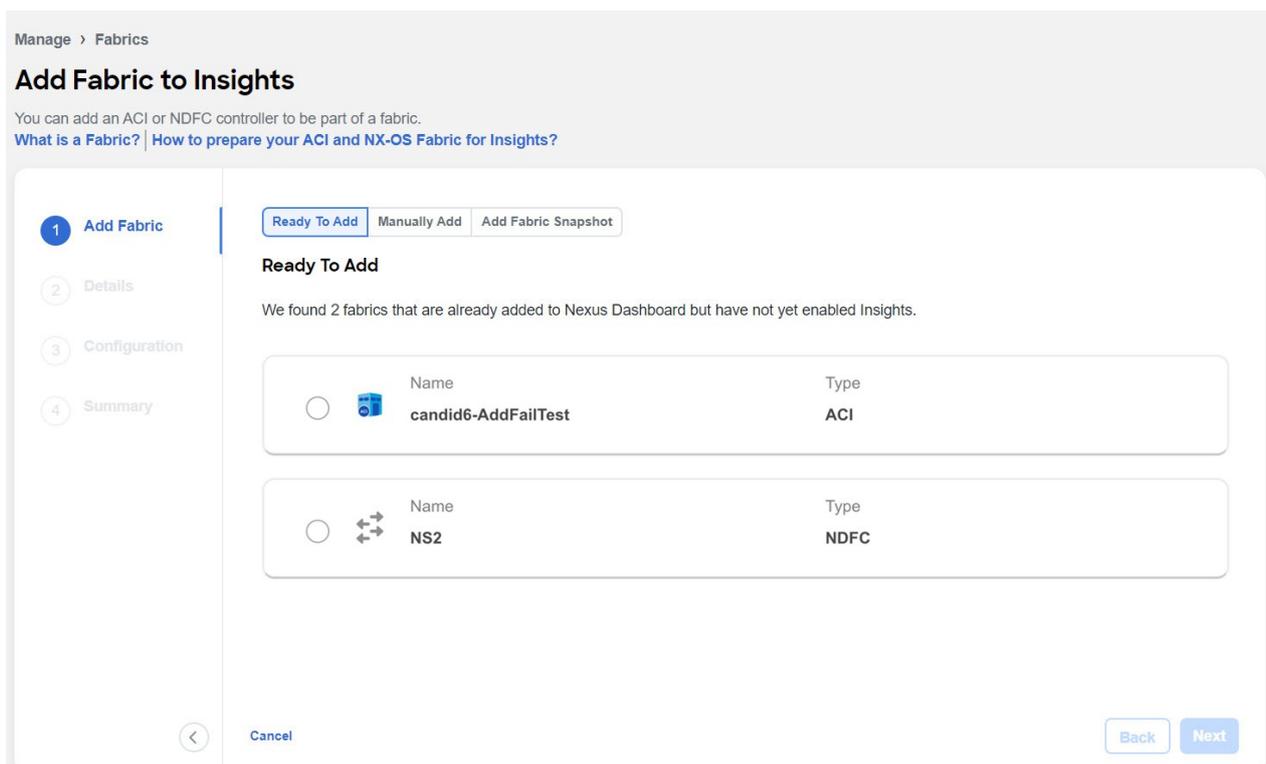
- Nexus Dashboard Insights にファブリックを直接追加します。
- ・ スナップショット ファブリック
 - ファブリック スナップショットを追加します。

オンライン NDFC ファブリックの追加

1. [管理 (Manage)] > [ファブリック (Fabrics)] に移動します。
2. [ファブリック ファブリックの追加 (Add fabric site)] をクリックします。
 - a. 初めて Nexus Dashboard Insights にファブリック サイトを追加する場合は、次のメッセージが表示されます。[ファブリックの追加 (Add Fabric)] をクリックして続行します。



3. Nexus Dashboard にすでに追加されているファブリックを有効にするには、[追加準備完了 (Ready to Add)] を選択します。Nexus Dashboard に追加されたファブリックが表示されます。Nexus Dashboard にファブリックを追加するには、『[Cisco Nexus Dashboard Fabrics Management](#)』を参照してください。



4. [追加準備完了 (Read to Add)] の次のフィールドを入力します。
- NDFC ファブリックを選択します。
 - [次へ (Next)] をクリックします。
 - [マップ上で表示 (See on map)] をクリックし、マップ上のファブリックの場所をクリックして、[管理コンソール (Admin Console)] でファブリックを識別します。
 - [次へ (Next)] をクリックします。

Configuration

General

Fabric Type*

Select an Option

Fabric Mode*

Select an Option

Insights Collector Information ⓘ

IPv4 IPv6

Telemetry Streaming Network ⓘ

In-Band Out-of-Band

Switch Credentials

Username*

Password*

Switch Name	Switch Ip	Switch Username	Switch Password
-------------	-----------	-----------------	-----------------

+ Add Switch Credential

- スイッチ ログイン情報の[ユーザー名 (User Name)] と [パスワード (Password)] フィールドで、追加するサイトで**管理者**権限を持つ LAN ユーザーのログイン情報を示します。
- [**Insights Collector Configuration**]の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。
- [**テレメトリ ストリーミング ネットワーク (Telemetry Streaming Network)**]の場合は、トグルを使用してインバンド管理またはアウトオブバンド管理を選択します。
- インバンド管理の場合、[**VRF**] フィールドに、ループバック インターフェイスに関連付けられた VRF インスタンスを入力します。これは、Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供する VRF です。



デフォルトおよびデフォルト以外の VRF インスタンス インスタンス がサポートされています。VXLAN/EVPNファブリックでは、これらはアンダーレイの一部である必要があります。

- i. インバンド管理の場合、**[ループバック (Loopback)]** フィールドに、Cisco Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供するスイッチに構成されているループバックを入力します。
 - j. リストにスイッチを追加し、スイッチのログイン情報が上記のデフォルトのログイン情報と一致しない場合にのみ、**[スイッチ ログイン情報の追加 (Add Switch Credentials)]** をクリックします。
 - i. **[スイッチ名 (Switch Name)]** フィールドに、スイッチの名前を入力します。
 - ii. **[スイッチ IP (Switch IP)]** フィールドに、スイッチの IP アドレスを入力します。
 - iii. **[スイッチ ユーザー名 (Switch Username)]** フィールドに、スイッチのユーザー名を入力します。
 - iv. **[スイッチ パスワード (Switch Password)]** フィールドに、パスワードを入力します。
 - k. チェックマークをオンにしてエントリを追加し、必要に応じてスイッチを追加します。
 - l. **[次へ (Next)]** をクリックします。
 - m. 設定を確認します。
 - n. **[保存 (Save)]** をクリックします。
5. Nexus Dashboard にファブリックを追加し、Nexus Dashboard Insights を使用してサイトを有効にするには、**[手動で追加 (Manually Add)]** を選択します。

Manage > Fabrics

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.
[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

Ready To Add **Manually Add** Add Fabric Snapshot

Controller Based Fabric

Add your fabric's host name/IP address and login information below to fetch your fabric and add it to Nexus Dashboard.

Controller Based Fabric NX-OS Standalone Fabric

Hostname*

Username*

Password*

Domain ⓘ

Cancel Back Next

6. **[手動で追加 (Manually Add)]** の次のフィールドを入力します。
 - a. **[コントローラ ベースのファブリック (Controller Based Fabric)]** を選択します。
 - b. **[ホスト名 (Hostname)]** フィールドに、ファブリックのコントローラとの通信に使用する IP アドレスを入力します。
 - c. **[ユーザー名 (User Name)]** と **[パスワード (Password)]** フィールドに、追加するファブリックで**管理者**権限を持つユーザーのログイン情報を指定します。

- d. **[ドメイン (Domain)]** フィールドで、コントローラのログインドメイン名を入力します。
- e. **[次へ (Next)]** をクリックします。
- f. Nexus Dashboard でファブリックを識別するためのファブリック名を入力します。
- g. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard でファブリックを識別します。
- h. **[次へ (Next)]** をクリックします。
- i. **[ファブリック タイプ (Fabric Type)]** ドロップダウン メニューから、ファブリック タイプを選択します。**[クラシック (Classic)]**、**[VXLAN]** または **[SR-MPLS]** の選択肢があります。NX-OS ファブリックで SR-MPLS のフローを設定するには、SR-MPLS のオプションを選択します。Enhanced Classic LAN は NDFC サイトではサポートされていません。
- j. **[ファブリック モード (Fabric Mode)]** ドロップダウン メニューから、ファブリック モードを選択します。オプションは、**[管理 (Managed)]** または **[モニター (Monitored)]** です。管理対象モードでは、Nexus Dashboard Insights はファブリック内のすべてのスイッチにテレメトリ設定を展開します。モニター対象モードでは、Nexus Dashboard Insights はファブリック内のすべてのスイッチにテレメトリ設定を展開しません。
- k. **[Insights コレクタ構成 (Insights Collector Configuration)]** の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。
- l. **[ループバック (Loopback)]** フィールドに、Cisco Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供するスイッチに設定されているループバックを入力します。
- m. **[VRF]** フィールドに、ループバック インターフェイスに関連付けられた VRF インスタンスを入力します。これは、Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供する VRF です。

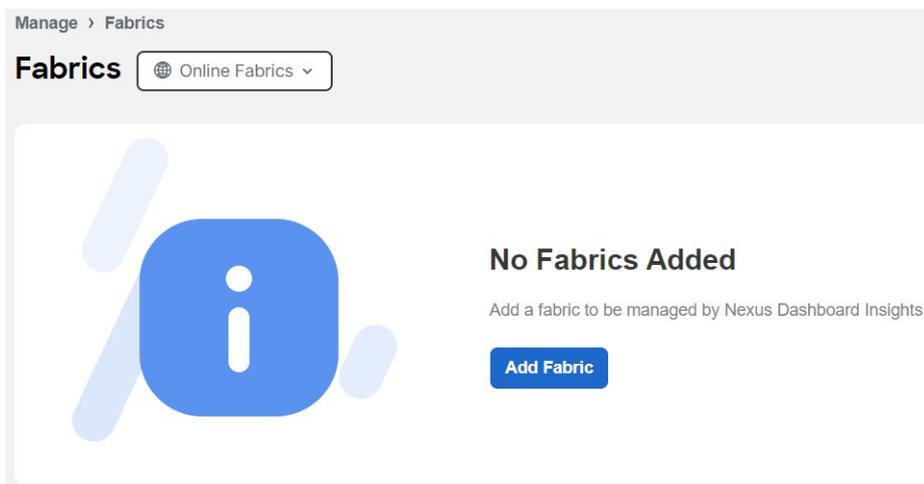


デフォルトおよびデフォルト以外の VRF インスタンスがサポートされています。VXLAN/EVPNファブリックでは、これらはアンダーレイの一部である必要があります。

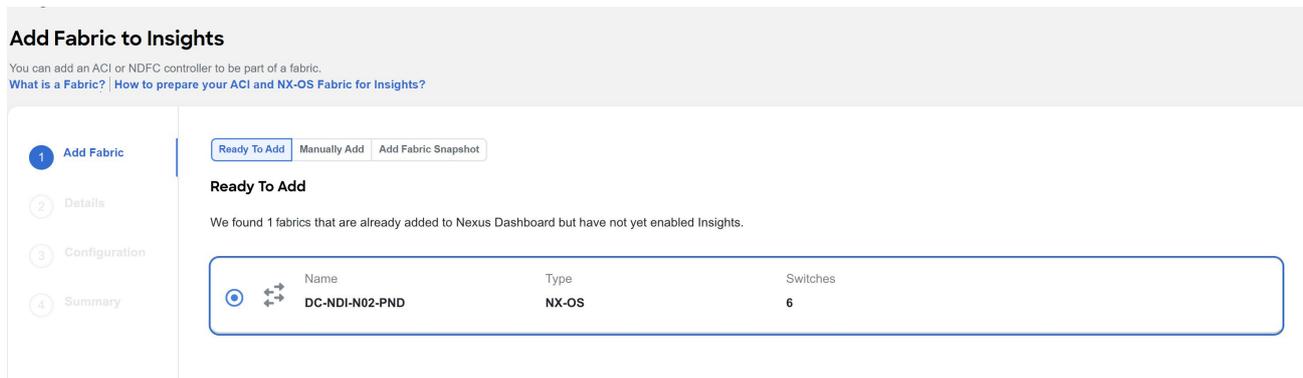
- n. スイッチ ログイン情報の**[ユーザー名 (User Name)]** と **[パスワード (Password)]** フィールドで、追加するサイトで**管理者**権限を持つ LAN ユーザーのログイン情報を示します。
- o. リストにスイッチを追加し、スイッチのログイン情報が上記のデフォルトのログイン情報と一致しない場合にのみ、**[スイッチ ログイン情報の追加 (Add Switch Credentials)]** をクリックします。
 - i. **[スイッチ名 (Switch Name)]** フィールドに、スイッチの名前を入力します。
 - ii. **[スイッチ IP (Switch IP)]** フィールドに、スイッチの IP アドレスを入力します。
 - iii. **[スイッチ ユーザー名 (Switch Username)]** フィールドに、スイッチのユーザー名を入力します。
 - iv. **[スイッチ パスワード (Switch Password)]** フィールドに、パスワードを入力します。
- p. チェックマークをオンにしてエントリを追加し、必要に応じてスイッチを追加します。
- q. **[次へ (Next)]** をクリックします。
- r. 設定を確認します。
- s. **[送信 (Submit)]** をクリックします。

コントローラなしでオンライン NX-OS ファブリックを追加する (スタンドアロン NX-OS ファブリック)

1. [管理 (Manage)] > [ファブリック (Fabrics)] に移動します。
2. [ファブリック ファブリックの追加 (Add fabric site)] をクリックします。
 - a. 初めて Nexus Dashboard Insights にファブリック サイトを追加する場合は、次のメッセージが表示されます。 [ファブリックの追加 (Add Fabric)] をクリックして続行します。



3. Nexus Dashboard にすでに追加されているファブリックを有効にするには、[追加準備完了 (Ready to Add)] を選択します。Nexus Dashboard に追加されたファブリックが表示されます。Nexus Dashboard にファブリックを追加するには、『[Cisco Nexus Dashboard Fabrics Management](#)』を参照してください。
4. [追加準備完了 (Read to Add)] の次のフィールドを入力します。



- a. NX-OS ファブリックを選択します。
- b. [次へ (Next)] をクリックします。
- c. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard でファブリックを識別します。

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.
[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

The screenshot shows the 'Add Fabric to Insights' configuration page in the 'Details' step. On the left, a navigation menu has 'Add Fabric' selected and 'Details' highlighted. The main content area is titled 'Details' and contains a table with the following information:

Name	Type	Switches
DC-NDI-N02-PND	NX-OS	6

Below the table, the 'General' section includes a 'Name*' field with the value 'DC-NDI-N02-PND' and a 'Nearest Town or City*' dropdown menu with the value 'San Jose, CA, United States' and a 'See on map' link.

- d. [次へ (Next)] をクリックします。

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.
[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

The screenshot shows the 'Add Fabric to Insights' configuration page in the 'Configuration' step. On the left, the navigation menu has 'Add Fabric' and 'Details' selected, and 'Configuration' highlighted. The main content area is titled 'Configuration' and contains the following settings:

- General**
- Fabric Type***: A dropdown menu with 'VXLAN' selected.
- Insights Collector Information** ⓘ
- IPv4** **IPv6**
- Telemetry Streaming Network** ⓘ
- In-Band** **Out-of-Band**
- Loopback***: A text input field with the value '0'.

- e.
- f. [ファブリック タイプ (Fabric Type)] ドロップダウン メニューから、ファブリック タイプを選択します。[Classic]、[VXLAN]または[SR-MPLS]の選択肢があります。NX-OS ファブリックでSR-MPLS のフローを設定するには、SR-MPLS のオプションを選択します。
- g. [Insights コレクタ構成 (Insights Collector Configuration)]の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。
- h. [テレメトリストリーミングネットワーク (Telemetry Streaming Network)]の場合は、トグルを使用してインバンド管理またはアウトオブバンド管理を選択します。
- i. インバンド管理の場合、[VRF] フィールドに、ループバック インターフェイスに関連付けられた VRF インスタンスを入力します。これは、Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供する VRF です。



デフォルトおよびデフォルト以外の VRF インスタンスインスタンスがサポートされています。VXLAN/EVPNファブリックでは、これらはアンダーレイの一部である必要があります。

- j. インバンド管理の場合、[ループバック (Loopback)] フィールドに、Cisco Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供するスイッチに構成されているループバックを入力します。
 - k. [次へ (Next)] をクリックします。
 - l. 設定を確認します。
 - m. [送信 (Submit)] をクリックします。
5. Nexus Dashboard にファブリックを追加し、Nexus Dashboard Insights を使用してサイトを有効にするには、[手動で追加 (Manually Add)] を選択します。
 6. [手動で追加 (Manually Add)] の次のフィールドを入力します。

Ready To Add **Manually Add** Add Fabric Snapshot

Controller Based Fabric

Add your fabric's host name/IP address and login information below to fetch your fabric and add it to Nexus Dashboard.

Controller Based Fabric **NX-OS Standalone Fabric**



NX-OS Discovery

You need to enable fabric discovery in order to add NX-OS switches. This may take a few moments.

Enable NX-OS Discovery

7.
 - a. [NX-OS スタンドアロンファブリック (NX-OS Standalone Fabric)] を選択します。
 - b. [NX-OS 検出の有効化 (Enable NX-OS Discovery)] をクリックして、Nexus Dashboard 管理コンソールで NX-OS 検出を有効にします。

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.

[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

1 Add Fabric Ready To Add **Manually Add** Add Fabric Snapshot

2 Details

3 Switch Selection

4 Configuration

5 Summary

Controller Based Fabric

Add your fabric's host name/IP address and login information below to fetch your fabric and add it to Nexus Dashboard.

Controller Based Fabric **NX-OS Standalone Fabric**

Seed Switch IP Address*

Username*

✖ Field is required

Password*

✖ Field is required

- [シード スイッチ IP アドレス (Seed Switch IP Address)] フィールドにシード スイッチ管理 インターフェイスの IP アドレスを入力します。
- [ユーザー名 (User Name)]と [パスワード (Password)] フィールドに、追加するスイッチで **管理者**権限を持つユーザーのログイン情報を指定します。
- [認証プロトコル (Authentication Protocol)] ドロップダウン リストから、プロトコルを選択します。
- [次へ (Next)] をクリックします。

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.

[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

✓ Add Fabric

2 Details

3 Switch Selection

4 Configuration

5 Summary

Details

Now add a name and location to identify each site on Nexus Dashboard

	Type NX-OS	Seed Switch 192.168.10.1
---	----------------------	------------------------------------

General

Name*

Nearest Town or City*

Select... See on map

- g. Nexus Dashboard でファブリックを識別するための NX-OS ファブリック名を入力します。
- h. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard で NX-OS ファブリックを識別します。
- i. ファブリックに追加されるスイッチを選択します。
- j. [次へ (Next)] をクリックします。

Add Fabric to Insights

You can add an ACI or NDFC controller to be part of a fabric.
[What is a Fabric?](#) | [How to prepare your ACI and NX-OS Fabric for Insights?](#)

- Add Fabric
- Details
- Switch Selection
- 4
- Configuration
- Summary

Configuration

Name	Type	Seed Switch
DC-NDI-N02-PND	NX-OS	

General

Fabric Type*

Insights Collector Information ⓘ
 IPv4 IPv6

Loopback*

VRF*

- k. [ファブリック タイプ (Fabric Type)] ドロップダウン メニューから、ファブリック タイプを選択します。オプションは [クラシック (Classic)]、[VXLAN] または [SR-MPLS] です。NX-OS ファブリックで SR-MPLS のフローを設定するには、SR-MPLS のオプションを選択します。
- l. [Insights コレクタ構成 (Insights Collector Configuration)]の場合は、トグルを使用して IPv4 または IPv6 を選択してファブリックをオンボードします。Nexus Dashboard Insights は、この設定に基づいて、このファブリックからテレメトリを受信するようにコレクタを構成します。この設定は、ファブリックの IP アドレス構成と一致している必要があります。
- m. [ループバック (Loopback)] フィールドに、Cisco Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供するスイッチに設定されているループバックを入力します。
- n. [VRF] フィールドに、ループバック インターフェイスに関連付けられた VRF インスタンスを入力します。これは、Nexus Dashboard のインバンド IP アドレスへの接続を提供する VRF インスタンスです。

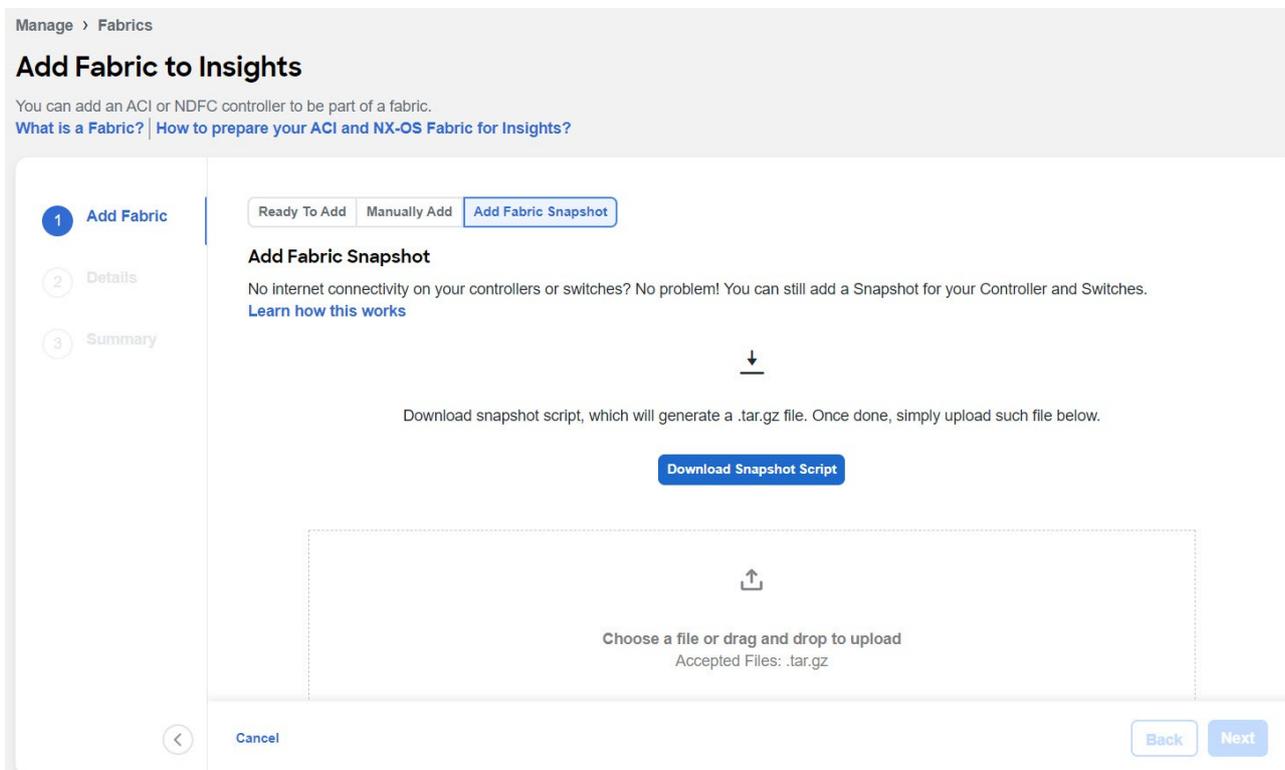


デフォルトおよびデフォルト以外の VRF がサポートされています。
 VXLAN/EVPNファブリックでは、これらはアンダーレイの一部である必要があります。

- o. [次へ (Next)] をクリックします。
- p. 設定を確認します。
- q. [送信 (Submit)] をクリックします。

スナップショット ファブリックの追加

1. [管理 (Manage)] > [ファブリック (Fabrics)] に移動します。
2. [ファブリック ファブリックの追加 (Add fabric site)] をクリックします。
3. スナップショット ファブリックを追加するには、[ファブリックのスナップショットの追加 (Add Site Snapshot)] を選択します。



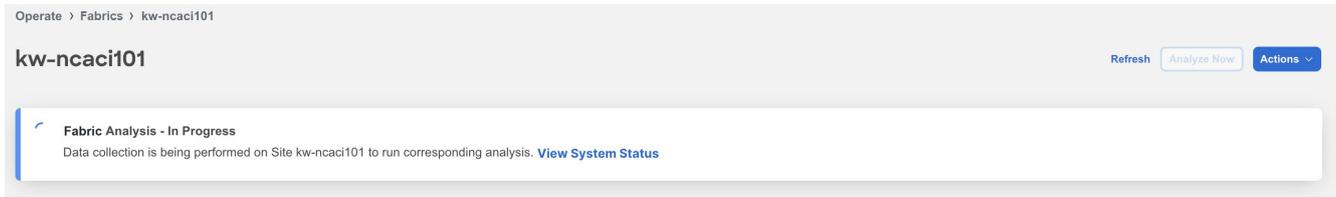
4. [スナップショット スクリプトのダウンロード (Download Snapshot Script)] をクリックして、**data-collectors.tar.gz** をマシンにダウンロードします。
5. ダウンロードしたファイルを抽出し、データ収集スクリプトを実行します。readme.md ファイルのセクションの指示に従ってください。スクリプトが正常に完了すると、データは **<filename>.tar.gz** ファイルに収集されます。



収集スクリプトを使用するには、システムに Python3 がインストールされている必要があります。

6. Nexus Dashboard Insights にファイルをアップロードし、[次へ (Next)] をクリックします。
7. Nexus Dashboard でファブリックを識別するためのファブリック名を入力します。
8. マップからファブリックの場所を選択して、Nexus Dashboard でファブリックを識別します。
9. [次へ (Next)] をクリックします。
10. 設定を確認します。
11. [送信 (Submit)] をクリックします。

ファブリックがオンボーディングされ、完全に準備されると、{CiscoNIRShortName} はファブリック分析を開始してファブリックからデータを収集し、[ファブリック (Fabrics)] ページにファブリック情報を表示します。「[ファブリックの詳細](#)」を参照してください。[ファブリック分析 (Fabric Analysis)] バナーに分析の進行状況が表示されます。分析の実行時間は、ファブリックのサイズによって異なります。



ファブリックの詳細

Nexus Dashboard Insights では、[グローバル ビュー (Global View)] により、すべてのファブリックのグローバル ネットワーク インフラストラクチャの概要が表示されます。[ファブリック (Fabrics)] ページには、個々のファブリックの詳細が表示されます。

グローバル ビューのファブリックの詳細

最初のファブリックを追加すると、グローバル ビュー に、すべてのファブリックのグローバル ネットワーク インフラストラクチャ、その場所、および主要な正常性メトリックが表示されます。

[概要 (Overview)] > [グローバル ビュー (Global View)] に移動します。

マップには、各大陸のファブリックの物理的な場所と合計数、およびそれらの名前が視覚的に表示されます。ファブリックをクリックしてそのファブリックの詳細に直接ジャンプするか、[ファブリック (Fabrics)] エリアまで下にスクロールしてサイトに移動します。ページのズーム コントロール アイコンを使用して、マップの表示を変更することもできます。

[ファブリック (Fabrics)] エリアで、個々のサイトの概要を確認できます。これには、異常とアドバイザリの正常性レベル、転送された合計データを含むファブリック外部トラフィック、およびエンドポイントとレイヤ 3 ネイバーの接続データが含まれます。グローバル ビューのファブリックについては、「[ジャーニーとグローバルビュー](#)」を参照してください。

個々のファブリックの詳細

[ファブリック (Fabrics)] ページで、包括的なダッシュボード、シンプルなトポロジ、デバイスごとの概要などを使用して、個々のファブリック、スイッチ、またはインターフェイスの詳細を確認します。異常とアドバイザリをファブリック レベルで管理することもできます。

1. [管理 (Manage)] > [ファブリック (Fabrics)] に移動します。
2. ドロップダウンリストからオンライン ファブリックまたはスナップショット ファブリックを選択します。
3. 検索バーを使用してファブリックをフィルタリングします。[ファブリック (Fabrics)] テーブルには、ファブリック タイプ、接続ステータス、異常とアドバイザリ レベル、オンボーディング時間が表示されます。

Manage > Fabrics

Fabrics Online Fabrics Refresh

Filter by attributes Add Fabric

Name	Anomaly Level	Advisory Level	Type	Connectivity to Nexus Dashboard Insights	Software Version	Creation Time on Nexus Dashboard	
NX2-50	Major	Critical	NDFC	OK	10.4(3), 9.3(13) View More	Apr 19, 2024, 07:00:57 AM	...
NX1-50	Critical	Critical	NDFC	OK	10.4(3.8), 10.4(3) View More	Apr 19, 2024, 06:58:49 AM	...
Data Collection Paused	Critical	Warning	NDFC	Not OK	9.3(5), 9.3(7)	Apr 19, 2024, 06:47:28 AM	...
Data Collection Paused	Critical	Warning	NDFC	Not OK	9.3(5), 9.3(7)	Apr 19, 2024, 06:47:28 AM	...

4. ファブリック名をクリックして、ファブリックの詳細を表示します。[時間の選択 (Time Selection)] ドロップダウンメニューから時間を選択します。すべてのセクションに、時間の選択とデータの可用性に基づいてデータが表示されます。デフォルトでは、現在の時刻が選択されています。
5. [概要 (Overview)] をクリックします。

Manage > Fabrics > NX2-50

NX2-50 Current Refresh Analyze Now Actions

Overview Inventory Connectivity Anomalies Advisories Integrations

Anomaly Level Major

2 total major anomalies, out of which 0 occurred in the last week

Advisory Level Critical

1 total critical advisory, out of which 1 occurred in the last week

Interfaces

2932 | **2932**

Total | Physical

- Total Up (209)
- Total Down (2699)
- Physical Not in Use (24)

General

Showing most recently available data

Type	Connectivity to Nexus Dashboard Insights
NDFC	OK
Telemetry Collection Status	Switch Software Version
OK	10.4(3), 9.3(13) View More
Creation Time on Nexus	Nexus Dashboard Insights

Inventory

Showing most recently available data

Switches

49

[View Hardware Resources](#) [View Capacity](#)

- a. [異常とアドバイザリ (The Anomaly and Advisory)] 領域では、異常とアドバイザリ レベルのステータス、および上位の anomalies とアドバイザリ カテゴリのリストを表示できます。
 - i. ファブリックの異常のレベル、カテゴリ、およびカウントを表示するには、[異常 (Anomaly)] をクリックします。
 - ii. 異常名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
 - iii. [アドバイザリ (Advisory)] をクリックして、ファブリックのアドバイザリのレベル、カテゴリ、およびカウントを表示します。

iv. 異常名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。

- b. **[全般 (General)]** エリアには、ファブリックのタイプ、使用されているソフトウェアバージョン、Nexus Dashboard への接続ステータス、適合ステータス、オンボーディング時間、テレメトリ ステータス、およびトラフィック分析ステータスが表示されます。 **フロー収集**でトラフィック分析を有効にしている場合は、トラフィック分析のステータスを確認できます。「**トラフィック分析**」を参照してください。[全般 (General)] エリアで、ソフトウェア バージョンにカーソルを合わせ、**[バグの表示 (View Bugs)]** をクリックして、そのファブリックのアクティブなバグと影響を受けやすいバグを表示します。「**使用する前に**」を参照してください。

テレメトリ収集ステータスは、ネットワーク内のスイッチとデバイスの正常性とパフォーマンスに関する洞察を提供します。ファブリック レベルのさまざまなテレメトリ収集ステータスには、次のものがあります。

- i. **OK** : このステータスは、すべてのスイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークのパフォーマンスに対する包括的なモニタリングと可視性を保証するため、望ましい状態です。
 - ii. **OK** : このステータスは、すべてのスイッチから Nexus Dashboard Insights へのテレメトリ データ ストリーミングが正常に機能していることを示します。これは、ネットワークの停止、設定の誤り、ハードウェアの障害など、さまざまな問題の結果として発生する可能性があります。
 - iii. **Partial OK** : このステータスは、すべてのスイッチから {CiscoNIRShortName} へのテレメトリ データ ストリーミングが一部のスイッチからは正しく機能していないが、他のスイッチからは正常に機能していることを示します。これは、スイッチ固有の問題や一部のスイッチの設定ミスなど、さまざまな要因によって引き起こされる可能性がある、ネットワーク内のテレメトリ データフローの不整合または部分的であることを示しています。
- c. **[分析の概要 (Analytics Summary)]** 領域には、ファブリック全体から収集された複数の分析の概要が表示されます。適合性、輻輳スコア、持続性、およびトラフィック分析のステータスが表示されます。 **インベントリ** の場合、**[分析の概要 (Analytics Summary)]** で輻輳スコアのみを表示できます。
- d. **[外部トラフィック (External Traffic)]** エリアでは、サイトが過去 7 日間に送受信した外部トラフィックを確認できます。ドーナツは、ファブリックで送受信されたトラフィックの量を表示するのに役立ちます。情報アイコンをクリックすると、外部トラフィックの詳細と、さまざまなタイプのファブリックでの外部トラフィックの測定方法に関する詳細情報が表示されます。
- e. **[インターフェイス (Interfaces)]** エリアに、ファブリックのインターフェイスの概要が表示されます。異常レベル、管理ステータス、動作ステータス、インターフェイス タイプなどの追加の詳細を表示するには、**[合計 (Total)]** をクリックします。インターフェイス名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。
- f. **[接続 (Connectivity)]** 領域で、エンドポイントと L3 ネイバーに関する詳細を表示できます。
- g. **[インベントリ (Inventory)]** エリアで、ファブリックのコントローラとスイッチの概要を表示できます。
- i. **[ハードウェア リソースの表示 (View Hardware Resources)]** をクリックして、ファブリックのハードウェア リソースを表示します。**[上位デバイス (Top Devices By)]** ドロップダウンリストからリソースをクリックして選択し、そのリソースのグラフを表示します。次の表で、スイッチごとのリソース使用率を確認します。スイッチ名をクリックすると、追加の詳細が表示されます。

- ii. **[キャパシティの表示 (View Capacity)]** をクリックして、さまざまなリソースとその最大キャパシティと現在の使用状況を表示します。**[ファブリックの概要 (Fabric Summary)]** には、その週の傾向と、ファブリック全体のリソース別のキャパシティが表示されます。このファブリックの各リソースの使用可能な合計キャパシティのうち、使用されているリソースの数が表示されます (たとえば、15000 のブリッジ ドメイン 2829)。パーセンテージは、使用されているリソースのパーセンテージを示します。**[スイッチの概要 (Switch Summary)]** には、スイッチごとのリソースのキャパシティの内訳が表示されます。グラフには **[トップスイッチ期限 (Top Switches By)]** ドロップダウン リストから選択したパラメータのタイムラインが表示されます。テーブルで、**[運用リソース (Operational Resources)]**、**[設定リソース (Configuration Resources)]**、または **[ハードウェアリソース (Hardware Resources)]** をクリックして、ファブリック内の各スイッチのキャパシティと使用状況を確認します。
6. **[インベントリ (Inventory)]** をクリックして、ファブリックのコントローラとスイッチの情報を表示します。詳細については、「[インベントリ](#)」を参照してください。
7. **[接続 (Connectivity)]** をクリックして、ファブリックのインターフェイス、エンドポイント、L3 ネットワーク、vPC ドメイン、フローの詳細を表示します。詳細については、「[インベントリ](#)」を参照してください。ファブリックのマルチキャスト ルートの詳細を表示できるようになりました。「[マルチキャスト ルート](#)」を参照してください。
8. ファブリックのすべての異常を表示するには、**[異常 (Anomalies)]** をクリックします。詳細については、「[異常とアドバイザー](#)」を参照してください。
9. **[アドバイザー (Advisories)]** をクリックして、ファブリックのすべてのアドバイザーを表示します。詳細については、「[異常とアドバイザー](#)」を参照してください。
10. **[統合 (Integrations)]** をクリックして、ファブリックに関連付けられているすべての統合を表示します。詳細については、「[統合](#)」を参照してください。
11. **スナップショット** ファブリックに添付されている ファイルの履歴を表示するには、**[ファイル履歴 (File History)]** をクリックします。ファイル名、ファイル サイズ、ファイルがアップロードされた日時、アップロード ステータス、および最後の分析が実行された日時が表示されます。



ファイル履歴は、スナップショット ファブリックに対してのみ表示されます。

- a. アップロードした最新のファイルである現在アクティブなスナップショットの場合は、**[分析の実行 (Run Analysis)]** をクリックして、同じスナップショット分析を再度実行できます。これは、追加の機能が含まれ、分析を再実行して、分析に含まれるようにする場合に便利です。
- b. 異なる時間間隔で同じファブリックのスナップショット ファイルをアップロードすることもできます。クリックします。**[ファイルのアップロード (Upload File)]** をクリックしてファイルをアップロードし、**[分析の実行 (Run Analysis)]** をクリックしてスナップショット分析を実行します。

マルチキャスト ルート

[マルチキャスト ダッシュボード (Multicast Dashboard)] では、NDFC ファブリックに関する次のマルチキャスト ルート情報を表示できます。

- ・ トラフィック別の上位グループ
- ・ 受信者別の上位グループ

マルチキャスト ルーティングの前提条件

Nexus スイッチで次のコマンドを実行します。

```
switch(config)# hardware profile multicast flex-stats-enable switch(config)#  
  
multicast flow-path export  
  
switch(config)# copy running-config startup-config  
  
switch(config)# reload
```



変更を有効にするには、**copy running-config startup-config** and **reload** コマンドを実行する必要があります。

マルチキャスト ルートに関する注意事項と制限事項

- ・マルチキャスト ルーティング分析は、VXLAN の場合は Cisco NX-OS リリース 10.4(1)F 以降、従来の LAN の場合は 10.3(3)F 以降でサポートされます。
- ・マルチキャスト ルーティング分析は、クラシック VLAN ファブリックでのみサポートされます。
- ・マルチキャスト ルーティング分析は、IPv4 アドレスでのみサポートされます。
- ・ファブリックごとにサポートされるスケール制限：2000 マルチキャスト グループ、16000 S、G エントリ、8K ルーテッド インターフェイス。
- ・マルチキャストのファースト ホップ ルータまたはマルチキャスト送信元がファブリックの外部で設定されている場合、マルチキャスト ルートは GUI に表示されません。

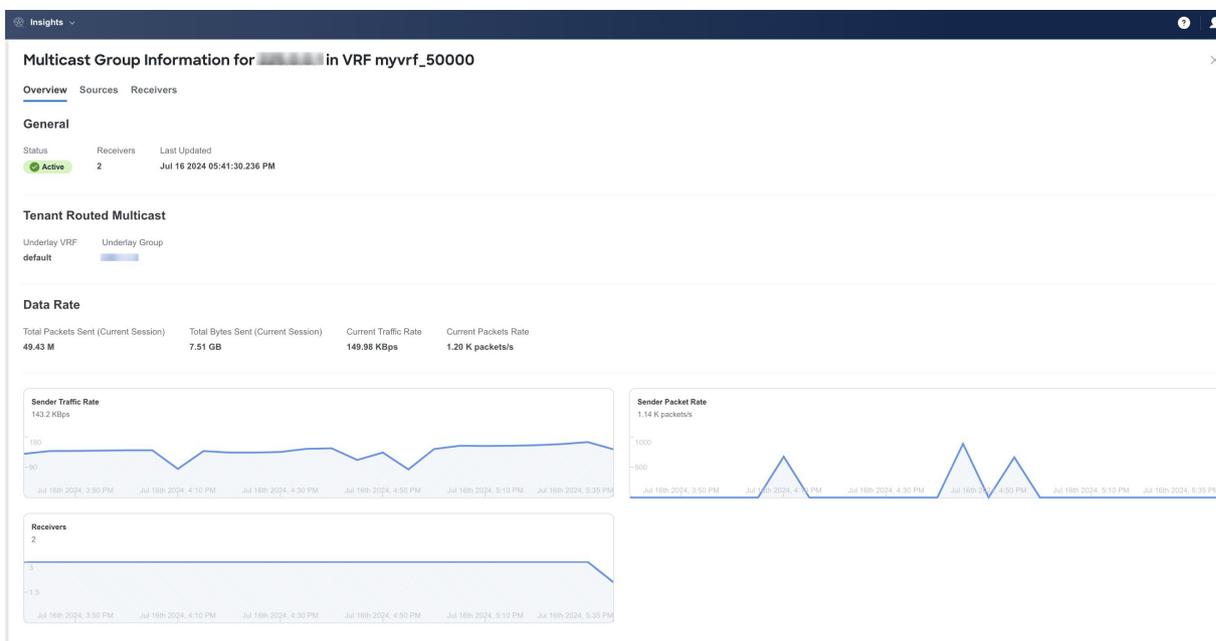
マルチキャスト ルートの表示

1. [管理 (Manage)] > [ファブリック (Fabrics)] に移動します。
2. ドロップダウン リストから [オンライン ファブリック (Online Fabrics)] または [スナップショット ファブリック (Snapshot Fabrics)] を選択します。
3. ファブリック名をクリックすると、ファブリックの詳細が表示されます。
4. [接続 (Connectivity)] > [ルート (Routes)] を選択します。
5. [詳細 (Details)] ドロップダウン メニューで、[マルチキャスト ルート (Multicast Routes)] を選択します。
6. [マルチキャスト (Multicast)] ページでは、マルチキャストグループ、このグループに送信する送信元、送信元ごとの送信レート、このグループの受信者数、VRF インスタンスなどの情報を表示できます。

Multicast Routes Details

Multicast Group	Sources	Sender Traffic Rate (last 5 min)	Sender Packet Rate (last 5 min)	Receivers	VRF	Status	Last Updated
	+ 249 more	0 bps →	0 packets/s →	250 →	vrf_51001	Active	Jun 20 2024 04:25:03.000 PM
	+ 15 more	0 bps →	0 packets/s →	0 →	default	Active	Jun 20 2024 04:21:39.267 PM
	+ 15 more	0 bps →	0 packets/s →	0 →	default	Active	Jun 20 2024 04:21:39.423 PM
	+ 15 more	0 bps →	0 packets/s →	0 →	default	Active	Jun 20 2024 04:21:39.527 PM

7. マルチキャスト グループをクリックすると、送信元と受信者の追加情報が表示されます。
 - a. **[概要 (Overview)]** をクリックして、すべてのテナント ルーテッド マルチキャスト送信元のマルチキャスト アンダーレイグループ情報や、送信者トラフィック レート、送信者パケット レート、受信者数を示す傾向グラフなどの情報を表示します。デフォルトでは、**[概要 (Overview)]** タブが表示されます。



- b. **[送信元 (Sources)]** をクリックして、送信元 IP アドレス、スイッチ名、インターフェイスなどの情報を表示します。

Multicast Group Information for 235.1.1.1 as of the last hour

Sources Receivers

Source IP Address	Connected To	Interface	Current Sender Bytes Rate	Current Sender Packets Rate	Average Sender Bytes Rate	Average Sender Packets Rate	Receivers
25.6.0.2	C93180YC-FX	eth1/17	0 Bps	0 per second	0 Bps	0 per second	5

- c. スイッチ名、レシーバ数、稼働時間、L3 インターフェイスなどの情報を表示するには、**[受信者 (Receivers)]** をクリックします。

Multicast Group Information for 235.1.1.1 as of the last hour

Sources **Receivers**

Sources	Receiver(s)	Connected To	L3 Interface	Interface	Uptime
25.6.0.2	5	C93360YC-FX2-1	vlan25	po501 po500	2d 9hr 53m 45s
25.6.0.2	5	C93360YC-FX2-1	vlan26	po500 po501	2d 9hr 53m 45s

8. **[送信元 (Sources)]** エントリをクリックすると、そのマルチキャスト グループのすべての送信元 IP アドレスのリストが表示されます。
- a. リスト内の送信元 IP アドレスの 1 つをクリックすると、その送信元に関する追加情報が表示されます。

ファブリックの操作

- [管理 (Manage)]** > **[ファブリック (Fabrics)]** に移動します。
- [ファブリックの追加 (Add)]** をクリックして、ファブリックを追加します。「**ファブリックの追加**」を参照します。
- ドロップダウンリストからオンライン ファブリックまたはスナップショット ファブリックを選択します。
- ファブリック名をクリックすると、ファブリックの詳細が表示されます。

Manage > Fabrics > DC-ute11

DC-ute11 Current Refresh Analyze Now Actions

Fabric Analysis - In Progress
Data collection is being performed on Fabric DC-ute11 to run corresponding analysis. [View System Status](#)

Overview Inventory Connectivity Anomalies Advisories Integrations

- Anomaly Level Critical**
2 total critical anomalies, out of which 2 occurred in the last week
- Advisory Level Warning**
2 total warning advisories, out of which 2 occurred in the last week
- Interfaces**
Total: 398, Physical: 396
• Total Up (68)
• Total Down (329)
• Physical Not in Use (1)

- 5.
- [アクション (Actions)]** ドロップダウン リストから、**[ファブリックの編集 (Edit Fabric)]** を選択して、ファブリックの詳細を編集します。情報を更新し、**[保存 (Save)]** をクリックします。
 - [アクション (Actions)]** ドロップダウン メニューから、**[トポロジで表示 (View in Topology)]** を選択して、ファブリックのトポロジを表示します。

8. [アクション (Actions)] ドロップダウン メニューから、[システム ステータス (System Status)] を選択して、ファブリックのデータ分析のステータスを表示します。「[使用する前に](#)」を参照してください。
9. Nexus Dashboard Insights からファブリックを削除するには、次のステップを実行します。
 - a. [アクション (Actions)] ドロップダウン メニューから、[テレメトリ収集の一時停止 (Pause Telemetry Collection)] を選択してデータ収集を一時停止します。
 - b. [アクション (Actions)] ドロップダウン メニューから、[インサイトから削除 (Remove from Insights)] を選択してファブリックを削除します。ファブリックは、Nexus Dashboard の管理コンソールからではなく、Nexus Dashboard Insights からのみ削除されます。
- 10.[アクション (Actions)] ドロップダウン メニューから、[テレメトリ収集の再開 (Resume Telemetry Collection)] を選択してデータ収集を再開します。
11. オンデマンド分析を実行するには、[今すぐ分析 (Analyze Now)] をクリックします。Assurance、Bug Scan、Best Practices などのサービスを選択し、[今すぐ実行 (Run Now)] をクリックします。「[使用する前に](#)」を参照してください。

テレメトリ構成の問題のトラブルシューティング

Nexus Dashboard Insights のテレメトリ構成は、さまざまな理由でスイッチで失敗する可能性があります。ここでは、いくつかの一般的なシナリオについて説明します。

スタンドアロン NX-OS ファブリックの一般的な構成の問題

次のテーブルに、スタンドアロン NX-OS ファブリックの一般的な構成の問題と解決策を示します。

スタンドアロン NX-OS ファブリックの一般的な構成の問題と解決策

問題	解決策
<p>スイッチで機能分析をすでに有効にしている場合、機能分析が有効になっている場合は機能 NetFlow を有効にできないため、Nexus Dashboard Insights からのトラフィック分析構成は失敗します。</p> <p>Nexus Dashboard Insights は、次の文字列を含むシステム異常を発生させます。</p> <p>配信に失敗し、「分析機能が有効になっている間は NetFlow 機能を有効にできません」というメッセージが表示されます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファブリックからスイッチを削除します。 2. スイッチから機能分析を削除します。 3. ファブリックにスイッチを追加します。 4. 異常がクリアされたことを確認します。
<p>スイッチで NetFlow 機能をすでに有効にしている場合、Nexus Dashboard Insights では、10.3(3) より前の NX-OS リリースを搭載したスイッチでフローテレメトリを有効にすることはできません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファブリックからスイッチを削除します。 2. 機能 netflow を無効にし、関連するすべての NetFlow 構成を削除します。 3. ファブリックにスイッチを追加します。
<p>古いフロー エクスポート構成を持つスイッチをファブリックに追加した場合、Nexus Dashboard Insights からのフロー テレメトリ構成は、エクスポートの宛先 IP アドレス構成の競合が原因で失敗する可能性があります。</p> <p>Nexus Dashboard Insights は、次の文字列を含むシステム異常を発生させます。</p> <p>「モニタに接続されたエクスポートの宛先アドレスを削除できません」というメッセージで配信に失敗しました。削除するモニタからエクスポートを削除します</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファブリックからスイッチを削除します。 2. スイッチから機能分析を削除します。 3. ファブリックにスイッチを追加します。 4. 異常がクリアされたことを確認します。

問題	解決策
<p>Nexus Dashboard Insights の構成は、スイッチで「copy running-config startup-config」コマンドを定期的に使用することで、スタートアップ コンフィギュレーションに保存されます。Nexus Dashboard Insights の構成を展開した後、コピー操作が実行される前にスイッチを再起動すると、構成が失われ、構成に不整合が発生する可能性があります。この問題が発生する最悪の場合の期間は約 2 時間です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ Nexus Dashboard Insights を初めて有効にしたために構成が失われた場合は、Nexus Dashboard Insights の構成をスイッチに手動で展開することで構成を回復できます。 ・ フロー テレメトリからトラフィック分析への変更または同様の操作中に構成が失われた場合、再起動されたスイッチには古いフロー テレメトリ構成が含まれますが、Nexus Dashboard にはトラフィック分析構成があります。フロー テレメトリ構成をクリーンアップしてから、Nexus Dashboard Insights 構成をスイッチに手動で展開します。 <p>いずれの場合も、次のステップで展開する必要がある構成を取得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Nexus Dashboard Insights GUI で、[管理 (Admin)] > [システム設定 (System Settings)] > [システム ステータスの詳細 (System Status Details)]に移動します。 2. テーブルでスイッチを見つけ、テーブルの右端までスクロールして省略記号をクリックし、[展開された構成 (Expected Configuration)]を選択します。 <p>もう 1 つの解決策は、ファブリックでテレメトリを一時停止してから、テレメトリを再開することです。</p>
<p>スイッチでのアウトオブバンド構成の変更が原因で、スイッチと Nexus Dashboard が同期なくなると、後続の構成が失敗する可能性があります。Nexus Dashboard は、24 時間ごとにスケジュールされた CC の実行の一部として、スイッチを非同期として検出します。Nexus Dashboard から[Insights 構成の再同期 (Resync Insights Configuration)]を使用して、CC の実行を手動でトリガすることもできます。</p> <p>Nexus Dashboard Insights は、次の文字列を含むシステム異常が発生させます。</p> <p>スイッチの構成が同期していない</p>	<p>構成の競合が発生する可能性のある手動の構成変更は避けてください。競合が発生した場合は、スイッチからテレメトリ関連の構成をすべて削除してから、必要な構成を再度追加します。再追加する必要がある構成を取得するには、次のステップを実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Nexus Dashboard Insights GUI で、[管理 (Admin)] > [システム設定 (System Settings)] > [システム ステータスの詳細 (System Status Details)]に移動します。 2. テーブルでスイッチを見つけ、テーブルの右端までスクロールして省略記号をクリックし、[展開された構成 (Expected Configuration)]を選択します。 <p>機能テレメトリと機能分析を削除すると、「ユーザー構成を含む、これらの機能のすべての構成も削除されます。」Nexus Dashboard Insights テレメトリを復元した後、ユーザー構成を手動で再追加する必要があります構成が発生する可能性があります。</p>

Cisco NDFC 管理型ファブリックの一般的な構成の問題

次の表に、Cisco NDFC 管理型ファブリックの一般的な構成の問題と解決策を示します。

Cisco NDFC 管理型ファブリックの一般的な構成の問題と解決策

問題	解決策
スイッチで機能分析をすでに有効にしている場合、機能分析が有効になっている場合は機能 NetFlow を有効にできないため、Nexus Dashboard Insights からのトラフィック分析構成は失敗します。	<ol style="list-style-type: none">フロー テレメトリ機能の構成をスイッチから削除します。<ol style="list-style-type: none">NDFC からインテントを削除します。再計算と展開をトリガします。Nexus Dashboard Insights からトラフィック分析構成のプッシュをトリガーします。
NDFC ファブリック設定からの Netflow 構成から、またはスイッチ自由形式テンプレートからの Netflow 構成から、NDFC で Netflow 構成をすでにしている場合、Nexus Dashboard Insights では、NX-OS リリース 10.3(3) 以前を搭載したスイッチでフロー テレメトリを有効にすることはできません。	<ol style="list-style-type: none">NDFC から NetFlow 構成を削除します。再計算と展開をトリガします。Nexus Dashboard Insights からフロー テレメトリのプッシュをトリガします。

すべてのファブリックに共通する構成の問題

次のテーブルに、すべてのファブリックに共通する構成の問題と解決策を示します。

すべてのファブリックに共通する構成の問題と解決策

問題	解決策
スイッチと Nexus Dashboard の間に接続の問題がある場合、構成の展開が失敗する可能性があります。	<ol style="list-style-type: none">接続を復元します。設定をもう一度試します。

著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『INFORMATION PACKET』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザーインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

Cisco および Cisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.